



霧が丘

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kirigaoka>
E-mail:y3kiriga@edu.city.yokohama.jp

横浜市立小中一貫校
霧が丘小中学校（小学校）
平成 27 年度通算第 213 号
平成 27 年 5 月 29 日発行
児童数 659 学級数 22

スマイル・ハイタッチ



准校長 宇都宮 桂

「おはようございますー！」登校時は門に立って子どもたちを迎え入れるようにしています。

元気よくあいさつをする子、大きな声であいさつをする子、少し眠そうにあいさつをする子、様々な姿が見られます。中には「おはよおう ご・ざ・い・ま・す」と、私のあいさつを真似する子もいます。私も子どもたちが「今日一日が元気よく過ごせるように」「楽しく過ごせるように」「一生懸命勉強に取り組めるように」という思いを込めて、元気よく大きな声であいさつをします。

あいさつのよさとは为什么呢？

自分が「気持ちよくなる」「元気が出る」「友だちと仲良くできる」「笑顔になれる」等と思います。さらに、自分だけでなく、相手や友だちなど周りを「元気に」「笑顔に」「いい気持ちに＝あたたかく」させます。あいさつは「心と心をつなぐバトン」のようです。

一人一人があいさつのバトンをつないでいくことで、学校のみんが元気に、あたたかく、そして、スマイルきりっ子になっていく。そんな学校になればいいなと思っています。

「さようならー！」下校時も門に立って子どもたちを送るようにしています。

朝のあいさつに比べると、元気よく、大きな声であいさつをする子の姿が多く見られます。中には「先生、あのね…」と今日の出来事を話す子、「帰ったらね…」と今日の習い事の話を話す子もいます。

そして、ハイタッチをしながら、子どもたちを見送ります。私が手を挙げていると「さよならー！」と言いながら力いっぱいハイタッチする子、軽くチョコンとハイタッチしてくる子、一度ハイタッチした後、戻ってもう一度ハイタッチをする子、「もっと手を高くして」と言ってジャンプしながらハイタッチしてくる子、また、「さようなら」のあいさつだけで帰る子もいます。その様子から「今日学校でがんばったんだな～」「楽しかったんだな～」「何かあったのかな～」等と感じます。

ハイタッチのよさとは为什么呢？

それは、ハイタッチをすることで自分の気持ちを相手と共有することができることだと思います。スポーツの世界では得点を決めた喜びや勝利を祝ってハイタッチされます。また、学校でもめあてが達成できたとき楽しいことがあったときにハイタッチする姿が見られ、喜びや嬉しさ等を共有しています。

そこで、私は、子どもたちががんばったとき、いいことがあったときは、喜びを2倍、3倍、4倍…に出来るように、悲しいことや辛いことがあったときは、悲しさ辛さを1/2、1/3、1/4…に出来るように、「明日も元気に登校してきてね～」「明日も学校でがんばろうね～」「みんな応援しているよ～」という気持ちを込めて笑顔でハイタッチをしています（もちろん子どもの気持ちを優先して無理にはしません）。あいさつ同様、スマイルきりっ子大作戦の一つです。

ご家庭でお子様が、朝、家を出るとき、夕方、帰宅するとき、保護者の方は「気をつけて行ってらっしゃい！」「おかえりなさい！！」等、お子様に声を掛けていただいていると思います。その言葉を胸に子どもたちは学校で頑張ったり、帰宅してからの安心を得たりしていると思います。そこに、ハイタッチや握手等を加えていただくことはいかがでしょうか？親子のスキンシップにもなり、何より子どもたちが、より頑張ったり、安心感を得たりすることができると思います。

6月はオープンスクールや、4・5・6年生の宿泊体験学習等が予定されています。保護者の皆様と連携をして、子どもたちを見守り、スマイルきりっ子を育てていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

【お願い】

朝の開門時間は、8:10～8:20 です。8時過ぎから登校している児童が見られます。児童の安全確保のため、8:10～8:20 の間に門に到着するように家を出る時刻を調整していただけますようお願いいたします。